

事業コード	H23-建-新-10		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	火山砂防事業		部局課室名	建設交通部 河川砂防課
事業種別	砂防堰堤工・溪流保全工		班 名	砂防・防災班 (tel) 018-860-2519
路線名等	谷地村沢		担当課長名	河川砂防課長 石黒 互
箇所名	仙北市田沢湖田沢		担当者名	主幹(兼)班長 田口 秀男
総合計画との関連	政策コード	11	政 策 名	生活基盤の整備
	施策コード	02	施 策 名	災害に強い県土づくりと社会資本の長寿命化
	指標コード	01	施策目標(指標)名	土砂災害防止施設、河川、海岸の整備

1. 事業の概要

事業期間	H24 ~ H27 (4年)		総事業費	1.6億円	国庫補助率	5.5/10	
事業規模	○砂防堰堤1基(H=11.5m L=53.0m) ○溪流保全工(L=45.2m)						
事業の立案に至る背景	○当溪流は、仙北市田沢湖田沢に位置し、保全対象として田沢診療所、田沢幼稚園、国道341号、人家4戸等を抱える土石流危険溪流である。 谷出口から田沢湖幼稚園までの距離は約20mしかなく、少量の土石流出でも被災する恐れがある。また、国道341号は、田沢湖抱返り県立自然公園と十和田八幡平国立公園を結ぶ重要な観光道路となっており、地区の住民にとっては生活基盤道路でもある。迂回路がないため、土砂の流出及び堆積が起これば交通が遮断され、また、上流集落が孤立した状態となる。このような土砂災害から人命、財産を保全するため、新規事業箇所として要望するものである。						
事業目的	【主たる目的】 ○土石流を砂防堰堤で捕捉することにより、災害時要援護者施設の「田沢幼稚園」と医療提供施設「田沢診療所」及び下流域にある人家を保全し、安全・安心な地域の創造を図る。 【保全対象】 ○田沢診療所 ○田沢幼稚園 ○国道341号 L=90.0m ○市道L=140.0m ○人家4戸 ○農地48a						
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			全 体	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度以降
	事業費		153,000	20,000	50,000	58,000	25,000
	経費内訳	工事費	113,000		32,000	58,000	23,000
		用補費	9,000		7,000		2,000
		その他	31,000	20,000	11,000		
	財源内訳	国庫補助	84,150	11,000	27,500	31,900	13,750
		県 債	61,200	8,000	20,000	23,200	10,000
その他							
一般財源		7,650	1,000	2,500	2,900	1,250	
事業内容		本工事 詳細設計 地形測量 用地補償	地形測量 予備設計 詳細設計 用地測量	工事用道路 堰堤工 用地補償	堰堤工 溪流保全工	溪流保全工 流末水路工 用地補償	
調査経緯	平成22年度 県単砂防事業費 砂防流域調査業務委託						
上位計画での位置付け	○「ふるさと秋田元気創造プラン」で5つの戦略を支える横断的な取組の(4)社会資本整備の推進の中で水害・土砂災害への対応力強化が位置付けられている。						
関連プロジェクト等	○特になし						
事業を取り巻く情勢の変化	○平成21年7月に発生した山口県防府市の土石流災害(死者19名)が発生したのを機に、災害時要援護者施設が保全対象となる危険箇所でのハード・ソフト一体となった砂防施設整備が急務となっている。 ○流域上流部において土砂崩落が発生しており、土石流災害の危険度が非常に高い。						
事業効率把握の手法	指標名	土砂災害危険箇所整備率					
	指標式	概成箇所数/危険箇所数					
	指標の種類	○ 成果指標 ● 業績指標		低減指標の有無	○ 有 ● 無		
	目標値 a	24 %		データ等の出典	危険箇所調査結果		
	達成値 b	23 %					
達成率 b/a	98 %		把握の時期	平成23年 3月			

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 点
必 要 性	○流域内では溪岸浸食及び山腹崩壊が発生しており、溪床には多くの不安定土砂が堆積し、融雪や豪雨による土石流発生の恐れがあるため、事業の必要性は高い。 ○砂防法第5条により工事の施工は都道府県が行うものと位置付けられている。	20 点
緊 急 性	○豪雨や融雪により土石流が発生する危険性が高く、被害想定範囲には県の主要な観光道路である国道341号も含まれることから、これらの機能確保のためにも早急な整備が必要である。 ○「ふるさと秋田元気創造プラン」において整備率の向上が必要な土砂災害危険箇所位置付けられており、平成24年度の事業着手は妥当である。	25 点
有 効 性	○施設の整備により土砂災害から人命や財産などが守られ、安全な区域が短期間に確保できる。 ○土砂災害危険箇所の整備率向上に直接寄与するため、施策目標への貢献度は高い。	17 点
効 率 性	○事業の費用対効果6.42であり、効率性は高い。 ・総費用の現在価値 1.44億円 ・総便益の現在価値 9.24億円 ○事業費は、現地発生材の有効利用や残存型枠の使用によるトータルコストの削減など、詳細設計時等各段階において、コスト削減の検討を行う。	10 点
熟 度	○施設の責任者に対しては事前に事業の趣旨を説明しており、砂防施設の必要性について認識されている。 ○仙北市においても砂防施設の必要性について認識しており合意形成がなされている。	10 点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III)	82 点
	すべての項目において評価点が高く、住民の生命・財産を保全する上で効果が大きい事業箇所であり、実施すべきと考える。	
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留 各観点の評価結果から、事業実施箇所としての優先度が高く、事業を実施すべきと考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
当該溪流は、多量の不安定土砂が堆積しており、今後の降雨や融雪等により土石流が発生する危険性が高く、下流の診療所や幼稚園、人家等に被害を及ぼすおそれがある。 人命及び財産の保全の観点から必要性及び緊急性は高く、事業実施という1次評価は妥当と判断される。	

4. 財政課長意見

意 見 内 容	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
当該溪流には、医療施設、幼稚園、国道341号等があるほか、多量の不安定土砂が堆積しており、豪雨が発生した場合には土石流が発生する危険性があるため事業実施の優先度は高い。 効果的な堰堤の設置場所や、現地発生材の有効利用等により、コスト削減が図られており妥当である。	

5. 最終評価（新規箇所選定会議）

総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業の実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等（対応方針）

事業箇所を国に新規要望する。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 砂防事業

事業コード(H23-建-新-10)
箇所名 (仙北市田沢湖田沢)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要			
必要性	土砂災害に対する情報提供の有無	有り 無し	5 0	5				
	危険箇所マップ等の公表の有無							
	事業の必要性							
	県関与の必要性	法令等で県が実施する事業 県が実施すべき広域的な事業 県が実施した方が望ましい事業 県関与の必要性が低い事業	5 3 1 0					
	地域住民のニーズ	地域住民のニーズが高い 地域住民のニーズが低い	5 0					
	流域の整備状況							
	砂防設備の整備状況	未整備 低い(土砂整備率30%以下) 低い(土砂整備率30%超)	5 2 0					
	計		20					
	緊急性	災害実績					0	
		過去の災害発生履歴	発生後の経過が3年以内 発生後の経過が10年以内 その他			10 5 0		
災害発生の危険度								
地形・地質の状況		極めて不良 不良 良好	8 4 0					
植生の状況		極めて不良 不良 良好	7 4 0					
河床堆積、溪岸侵食状況		甚だしい 比較的安定 安定	10 5 0					
計			35					
有効性		災害発生時の影響(被害想定範囲内)			2			
		人家戸数	20戸以上 5~20戸未満 1戸~5戸未満 0戸	10 6 2 0				
		災害弱者施設の有無	重要施設が有る 一般施設が有る 無し	5 3 0				
	公共施設等の有無	有り 無し	5 0					
	施策目標への貢献							
	土砂災害危険箇所整備率への貢献	危険溪流ランクⅠ 危険溪流ランクⅡ その他	5 3 0					
	計		25					
	効率性	費用対効果					10	
		B/C	1.0以上 1.0未満	10 0				
		計		10				
熟度	事業着手の熟度			5				
	地元住民との合意形成	合意形成が済んでいる 合意形成がなされる見込みである 合意形成がなされていない	5 3 0					
	関係自治体等との合意形成	合意形成が済んでいる 合意形成がなされる見込みである 合意形成がなされていない	5 3 0					
	計		10					
	合計					100	82	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		